

# 平成元年度 和歌山県文化功労賞

はま  
濱

みつ  
光

じ  
治

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県東牟婁郡那智勝浦町

生 年：明治36年

## ■ 主な表彰歴

昭和43年 藍綬褒章

昭和49年 勲三等瑞宝章

昭和60年 和歌山市文化功労賞

## ◎業績及び経歴

昭和4年に大阪大学医学部を卒業。昭和12年、和歌山市立市民病院長、昭和21年、和歌山県立医科大学教授。昭和29年には、浜外科病院（現浜病院）を開設され、現在に至る。

その間、日本外科学会特別会員、日本輸血学会特別会員、日本病院会和歌山県支部長、日本臨床外科学会名誉会員等を歴任。アメリカ留学の経験から、血液銀行を日本に紹介するなど、本県のみならず医学の振興に尽くす。

那智勝浦町出身である氏は、熊野を中心とした郷土史について、探求され、『熊野古道と女たち』や、平家の悲将「平維盛」の紀州での痕跡を研究した『平家の秘蝶・維盛』、『平維盛の哀婉秘話』などの著書を著す。現在は、同じ医師という視点から、「上田秋成」の研究に取り組み近く発表の予定である。

また、20年にわたり和歌山国際姉妹都市親善協会会長を務められたほか、日本放送協会近畿地方放送番組審議会委員、テレビ和歌山番組審議会委員等、多方面に渡り精力的な文化活動を展開、本県郷土文化の振興に尽くした功績は、大きい。